

病床機能報告 集計結果一覧

医療圏	医療機能	許可病床数					2025年 必要病床数		差 引		
		2015年度	2019年度		2020年度		医療機関 所在地ベース	患者 住所地ベース	医療機関 所在地ベース	患者 住所地ベース	
		病床機能報告	病床機能報告	定量的基準 (埼玉県方式)	定量的基準 (静岡県方式)	病床機能報告					訂正後 ※
							A	B	C	B - A	C - A
日立	高度急性期	63	50	197	247	26	26	172	201	146	175
	急性期	1,450	1,296	612	425	1,460	1,384	619	678	▲ 765	▲ 706
	回復期	265	188	718	965	202	224	713	773	489	549
	慢性期	713	802	607	625	872	745	346	397	▲ 399	▲ 348
	休棟中等	288	330	532	404	257	267			▲ 267	▲ 267
	合 計	2,779	2,666	2,666	2,666	2,817	2,646	1,850	2,049	▲ 796	▲ 597

※ 国から報告の結果が提供された後に内容の誤り等が判明したため、
県独自に確認した各医療機関の訂正内容を踏まえて再集計した結果

【令和4年3月に各医療機関に照会した再検討結果】

医療圏	医療機能	許可病床数				2025年 必要病床数		差 引		
		2015年度	2019年度		【再検討結果】		医療機関 所在地ベース	患者 住所地ベース	医療機関 所在地ベース	患者 住所地ベース
		病床機能報告	病床機能報告	定量的基準 (埼玉県方式)	定量的基準 (静岡県方式)	病床機能報告				
						A	B	C	B - A	C - A
日立	高度急性期	63	50	197	247	26	172	201	146	175
	急性期	1,450	1,296	612	425	1,125	619	678	▲ 506	▲ 447
	軽症急性期					316				
	回復期	265	188	718	965	258	713	773	455	515
	慢性期	713	802	607	625	601	346	397	▲ 255	▲ 204
	休棟中等	288	330	532	404	252			▲ 252	▲ 252
	合 計	2,779	2,666	2,666	2,666	2,578	1,850	2,049	▲ 412	▲ 213

非稼働病床について

令和4年3月31日現在

	かもめ・日立クリニック	ひたち医療センター	県北医療センター高萩協同病院	山手クリニック	日立総合病院
病棟を稼働していない理由	医師・看護職員・看護要員の不足	新病院建設計画の第二次計画を定め、未稼働の病棟を整備（建設）することで検討を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により進捗が大幅に滞っている。	医療従事者が不足しているため、病床数を減少させて看護師配置を手厚くし、患者の安全確保向上を図ったが、看護師不足が解消されないため。	医師の高齢化	看護師不足等もあり具体的な運用が決まっていなかった。
当該病棟の今後の運用見直しに関する計画	人員が確保出来た段階で再開の見直し	新型コロナウイルス感染症の収束後に求められる病院のあり方を含め、新病院建設計画の実施に向けた検討を進めていく。	2022年度から内科常勤医師が2人増員され、期間派遣医師と合わせて常勤3人体制となった。2023年度からは東京医科歯科大学内科専攻医研修施設として登録されることとなった。今後の急性期病床のニーズが増していく見込みがある。加えて新興感染症の新型コロナウイルス感染症の動向による地域の医療需要が見通せないため現在のところ未定。	医師の確保と看護師の不足が解消できるかは不透明です。	2022年4月以降、コロナ専用病床として整備・運用する。

日立医療圏の医療機関状況報告

○ 新築移転状況

日鉱記念病院

- ・ 2022年（令和4年）7月上旬開院予定
- ・ 所在地
現 在：日立市神峰町2-12-8
移転先：日立市宮田町1丁目付近（市役所裏）
- ・ 病床転換
現許可病床98床：一般病床88床 療養病床10床
移転後病床51床：一般病床51床
※47床削減 +介護医療院19床

川崎胃腸科肛門科病院 → 川崎病院

- ・ 2022年（令和4年）8月開院予定
- ・ 所在地
現 在：日立市桜川町3-3-19
移転先：日立市大和田町字笹井田1858-1（日立南インター付近）
- ・ 病床転換
現許可病床：一般45床（変更なし）

田尻ヶ丘病院

- ・ 2025年（令和7年）7月竣工予定
- ・ 所在地
現 在：日立市田尻町3-24-1
移転先：日立市田尻町2丁目
- ・ 病床転換
現許可病床270床：一般病床44床 療養病床226床
移行後病床149床：一般病床44床 療養病床55床 地域包括ケア病棟50床
※121床削減 +介護医療院50床

瀬尾医院

- ・ 2021年（令和3年）4月
病床数17床→10床 7床削減

単独病床機能再編計画

1. 医療機関名等

所在地	日立市東多賀町2-15-8									
名称	医療法人瀬尾医院									
開設者	医療法人瀬尾医院									
標榜診療科目	内科・産婦人科									
職員数(人)	医師	1.7	看護師	3	専門職	0	事務職員	4	その他	2.5

2. 既存病床数

再編前許可病床数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	合計	うち対象3区分の合計	対象3区分の病床の年間在床患者延べ数(人)	病床稼働率
令和2年4月1日時点	0	17	0	0	0	17	17	351	5.6%
再編前病床数	0	17	0	0	0	17	17		

※参考

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	合計	うち対象3区分の合計

3. 構想区域における現状、課題、病床削減理由等

削減理由等	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化の影響により、当院での分娩数は平成29年316件、平成30年260件、令和元年224件と年々減少傾向であったことから、令和3年3月31日を以て分娩取り扱いを中止しており、中止に当たっての患者の受入については、日立総合病院に対し既に引継ぎを完了しているところである。 ・日立医療圏において、過剰病床とされる急性期病床を削減することにより、2025年に向けた地域医療構想の実現を図ることができる。 ・今後、当院では分娩以外の短期治療の患者の受入等、町のかかりつけ医としての機能を強化していく予定である。
-------	---

4. 平成30年度病床機能報告の報告時から再編計画完了までの病床再編における変遷及びスケジュール

日付	削減後の病床数 ※削減する病床数ではない。							うち対象3区分の合計	対象3区分から回復期病床への転換	対象3区分から介護医療院等への転換	対象3区分から他院への病床転送数	対象3区分の削減率
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	合計						
H30.7	0	19	0	0	0	19	19	0	0	0	0.0%	
R1.10	0	17	0	0	0	17	17	0	0	0	10.5%	
R3.4	0	10	0	0	0	10	10	0	0	0	47.4%	
						0	0				0.0%	
						0	0				0.0%	
						0	0				0.0%	
						0	0				0.0%	

(別紙様式)

調整会議名

R4 第1回 日立地域医療構想調整会議

医療機能の拠点化・集約化に向けた今後の方向性について（案）

	脳卒中	急性心筋梗塞等の 心血管疾患	脳卒中・急性心筋梗 塞等の心血管疾患 以外の救急	がん (できるだけ部位別に検討)	糖尿病
現在、各地域において 高度・専門的な治療や 手術を行っている医療機関	日立総合病院 聖麗メモリアル病院	日立総合病院	日立総合病院	日立総合病院	日立総合病院
現在、各地域において 重症患者の救急搬送に 対応している医療機関	日立総合病院 聖麗メモリアル病院	日立総合病院	日立総合病院 日立医療センター 久慈茅根病院 嶋崎病院 高萩協同病院 北茨城市民病院	日立総合病院	日立総合病院
機能の拠点化や集約化 に向けた今後の方向性	t-PA 脳血管内治療 脳外科手術等専門的 医療を包括的に行う 施設は、すでに2か所 に拠点化、集約化され ている。	PCI、心血管内手術に 対応可能な医療機関 は1か所であり、すで に拠点化、集約化され ている。	初期～第三次救急医 療体制の機能に応じ た役割分担を継続し て検討する必要がある。 る。	日立総合病院が、地域 がんセンター 診療 連携拠点として地域 のがん診療の拠点と なっている。	今後、地域として拠点 化や集約化をすべき なのかを含めて協議 することが必要。

※ 5 疾病 5 事業のうち、拠点化・集約化が比較的進んでいる精神疾患、災害医療、へき地の医療、周産期医療、小児医療以外を対象とした。

日立医療圏では、医療機関の拠点化・集約化はされているため、集約化した拠点病院との連携が重要である。

消防本部別救急搬送件数

各消防本部より報告

救急搬送件数	日立市		高萩市		北茨城市	
	令和3年	令和4年1月1日～3月31日まで	令和3年	令和4年1月1日～3月31日まで	令和3年	令和4年1月1日～3月31日まで
	7,665	2,015	1,244	326	1,836	469
コロナ感染者対応人数	29人（移送12名）	65人（移送7名）	10人（移送2名）	3人（移送1名）	15人（移送14名）	17人（移送7名）

令和2年主な医療機関別患者搬送人員

※日立医療圏内からの受け入れ人数

	日立市消防本部	高萩市消防本部	北茨城市消防本部	合計（人）
日立総合病院	4023	504	432	4959
日立医療センター	1846	13	7	1866
聖麗メモリアル病院	470	14	48	532
嶋崎病院	337	6	6	349
久慈茅根病院	252	0	0	252
高萩協同病院	245	586	278	1109
北茨城市民病院	16	54	837	907
全搬送件数	7771	1260	1775	10806

消防本部別医療圏内搬送人員

	日立市消防本部	高萩市消防本部	北茨城市消防本部	合計
日立市内	7224	542	498	8264
高萩市内	246	610	280	1136
北茨城市内	17	55	863	935
日立医療圏内搬送合計	7487	1207	1641	10335
医療圏内搬送率（%）	96.3	95.8	92.5	95.6

- ・搬送件数の約半数を日立総合病院が受け入れている。
- ・搬送件数の95%は日立医療圏で受け入れられている。